

事業実施前

境川浸水想定区域図 (90mm/hr規模)



事業実施後



総便益の算定

浸水被害の解消

(時間雨量90mm(確率規模1/30)に対して)

浸水面積 15ha

浸水戸数 1,133戸



事業完了後、50年間にわたって治水効果を発揮するものとして、軽減された被害額を累計

改修による総便益(事業効果)は 49.8億円。

総便益 (B) 49.8億円

14

総費用の算定

これまでの建設費と今後の建設費 31.6億円

+

事業完了後50年間にわたる維持管理費 5.8億円



事業に要する総費用は 37.4億円

総費用 (C) 37.4億円

15

事業の投資効果 (B / C)

事業の総便益(効果) B = 49.8億円
事業に要する総費用 C = 37.4億円

$$B / C = 1.33 > 1$$

総便益B
(Benefit)
49.8億円

効果あり

総費用C
(Cost)
37.4億円

$$B/C = 1.33 > 1.0$$

16

➤ 視点 事業の進捗状況

Aゾーン及びCゾーンの整備がすでに完了しており、
事業全体の進捗率は62.2% (延長比率)



整備が完了した状況(Cゾーン)

17